

とめ研究所 若手研究者

懸賞論文

募集

M E K E N K
K A T E K E
N S Y O U R
K E N K Y U
T E K E N K
Y O U R O N

2021.10.25 ~ 2022.2.8

人工知能（知能情報処理技術）に関する論文 最優秀賞 賞金 50万円 優秀賞 賞金 10万円

概要

此度当社では、昨年に引き続き「とめ研究所若手研究者懸賞論文」を募集します。人工知能は、研究の発展と計算機の性能向上を背景に、遂に普及期に突入したと見ることが出来ます。人工知能分野の研究は今後の高度情報社会を形成する、益々重要な役割を担うと見込まれ、研究支援が活発に行われています。そこで当社は特に、今後の研究を担う若手研究者の育成と研究への支援の観点から、小さな一歩ですが懸賞論文を募集することとしており、今回が二回目の開催となります。若手研究者の経済面、モチベーション面での支援になれば幸いです。

論文テーマ

人工知能（知能情報処理技術）に関する内容。応用分野は不問。上記概要のとおり普及期であることを踏まえ、アルゴリズム自体の基礎研究、応用研究に限らず、物理学、生物学、化学、経済学等の分野における課題解決について述べたもの、またそれらの応用分野の研究での活用について述べたもの等も歓迎。

実施要領

- 応募資格
応募時点で下記項目の全てに該当する方。
 - ・大学院博士前期課程又は後期課程在籍の学生。
 - ・35歳以下。
- 応募要項
- ①提出物
 - ・論文
 - ・要旨
- ②論文
 - ・「論文テーマ」に沿った、人工知能（知能情報処理技術）に関する内容。応用分野や要素技術は不問。情報科学、物理学、数学、生物学、化学、経済学等の応用分野、また機械学習・ディープラーニング、データサイエンス、画像処理、検査・計測・ロボット、自然言語処理、ヒューマンインタフェース、組み込み制御等の要素技術のいずれも可。
 - ・日本語で作成。
 - ・図表を除いて30,000字以内。

- ・参考文献、引用文献については、著者名、タイトル、出版社名、刊行年、ページ等の一覧を末尾に記載。
- ・マイクロソフトワード形式またはアドビPDF形式で作成。
- ・応募は一人につき一件に限る。
- ・共著の場合、代表者が応募資格を満たしていること。
- ・未発表、又は内容発表済みでも本賞に合わせて再構成したものも可。
- ・2020年度、2019年度の大学などの卒業論文、修士論文を本テーマに合わせて再構成したものも可。
- ・応募作品に学校の研究内容等を盛り込む場合、予め指導教官の了承を得たものに限り盛り込むこと。
- ③要旨
 - ・論文の要旨。
 - ・日本語、800字以内、マイクロソフトワード形式またはアドビPDF形式で作成。
- 提出方法
 - ・ronbunoubo@tome.jp宛に、論文と要旨のファイルをメール添付し、下記を記載のうえ提出。
 - ・論文のタイトル、お名前、お名前のふりがな、生年月日、連絡先メールアドレス、所属（大学、専攻等）、学年。
 - ・提出された論文は返却しません。
- 知財権等
 - ・応募作品の著作権その他の知的財産権は、応募者に帰属します。但し、応募者は株式会社とめ研究所に対し、株式会社とめ研究所の広報活動、業務のため応募作品に関する一切の利用を永続的、取消不能かつ無償で非独占的に許諾するものとします（著作権法第21条乃至第27条に記載される権利の実施許諾および特許法第78条に記載される実施許諾を含むが、これに限られない）。また、応募者は上記の利用に関し、著作者人格権を行使しないものとします。
 - ・受賞後に受賞論文の内容が学術雑誌等に掲載される場合は、謝辞に受賞した旨記載下さい。

表彰

最優秀賞 賞金 50万円 1編 賞状贈呈
優秀賞 賞金 10万円 2編 賞状贈呈

募集期間 / 発表

募集期間：2021年10月25日（月）～2022年2月8日（火）
結果発表：2022年3月下旬
表彰：2022年4月7日（木）
受賞者は3月下旬に本人に通知するほか、とめ研究所ホームページで発表予定。

審査委員

- 審査委員長
・奈良先端科学技術大学院大学 名誉教授 木戸出正繼
- 審査委員
・株式会社とめ研究所 代表取締役 福留 五郎
・株式会社とめ研究所 取締役 第二開発部長 坂本 仁

主催 / 後援

- 主催
・株式会社とめ研究所
- 後援（順不同）
 - ・一般社団法人情報処理学会
 - ・一般社団法人人工知能学会
 - ・特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会
 - ・京都市ベンチャービジネスクラブ
 - ・公益財団法人京都高度技術研究所

お問合せ

ご質問などは、担当相廣（ronbunoubo@tome.jp）まで、お問合せ下さい。

面白い事をして社会や生活を変える

とめ 株式会社とめ研究所

京都市下京区中堂寺南町134 京都高度技術研究所内7F
<http://www.tome.jp/business/kenshouronbun.html>